



医療用ウィッグについて知ろう

脱毛した頭皮は通常時よりも非常に敏感になり、少しの刺激でかぶれてしまうことも。

また、市販のウィッグを買っても自然に見えないことが多く見た目の不安を抱えている方も多いです。

医療用ウィッグはそれらの悩みを解消し、不安なく日常生活を送るサポートをしています。

つな髪の医療用ウィッグ

ウィットン
witton[®]
organic cotton wig



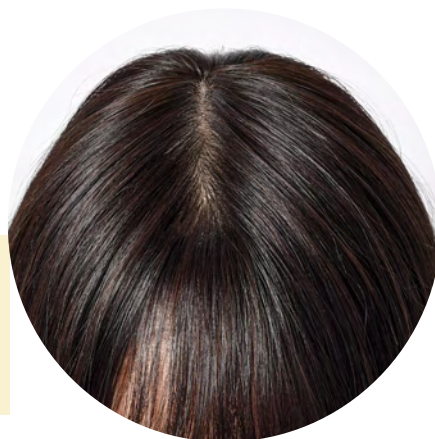
①ウィッグの裏地部分

内側は肌に優しいオーガニック
コットンの生地を使用



②ウィッグの髪質

人毛100%で作製
(寄付の髪を使用しています)



③ウィッグのつむじ

自然な人工肌と植毛方法で
本物のようなつむじを作製

①裏地：敏感な頭皮に安心

脱毛した頭皮は通常時よりも非常に敏感になります。そのため、ネット素材のようなザラザラとした質感に肌が刺激されて赤くかぶれる方もいらっしゃいます。そこで赤ちゃんの肌にも安心なオーガニックコットンを使用することで被れることなく使用でき、吸収性もあるため汗で蒸れることもありません。直接触れる部分だからこそ大切なのです。



②髪：自然で耐久性も

つな髪の医療用ウィッグはヘッドネーションで寄付いただいた人毛を使用しています。その髪は工場で消毒殺菌処理を行うのみで一般的なウィッグの製作時に使用する薬剤処理をしません。薬剤処理を行うとキューティクルが剥がれてしまい、自然なツヤや保護する働きを失うからです。より自然な髪で届けるためつな髪は寄付髪の規定が細かく定められています。



③つむじ：上から見られても自然

ウィッグの見た目の自然さを決めるのがつむじです。エスカレーターや電車の席に座る時等上から見られる機会は多いものです。つな髪の医療用ウィッグは職人によって一本一本手作業で植毛されています。髪を分けた時に地肌のように見えるか、自然に髪が立ち上がっているかなどに気を使って作製を行います。微細に調節しながら植毛することで自然な見た目になります。



ファッションウィッグとどう違うの？

ファッションウィッグは見た目を可愛く変身したり、いつもと違う自分を楽しむことを目的に作られています。そのためウィッグ裏地はナイロン製が多く、髪は人工毛（化学繊維）が植毛されていて、つけ心地や安全性・自然さなどはあまり配慮されていません。安い価格で気軽におしゃれを楽しめるのが特徴です。